

2022年度 新型コロナウイルス感染対策

【学修環境の充実に関する取組み】

○メディア授業環境の整備

オンライン環境下での同時双方向の遠隔授業やオンライン教材を用いたオンデマンド型授業の実施に関する教員マニュアルを策定している。

また、ノートパソコンやモバイル Wi-Fi の貸出し及び学内ネットワーク (Wi-Fi 環境) の更新を行い安定的な授業実施の支援を行っている。

○感染症罹患者への支援

感染症への罹患及び濃厚接触等による出校停止に関する基準等を定めると共に出席停止となった際には補習や課題提出等により学修の支援を行っている。

○修学のサポート体制等の強化

配慮の必要な学生に対してはここに必要な対応を確認し、メディア授業実施に伴う支援についても共有している。図書館ではメールを利用したレファレンスを行い、継続的な修学をサポートしている。

また、授業評価等により学生から意見を徴収しメディア授業の見直しを行うなど修学環境の更なる改善に向けた施策を行っている。

【学生生活の充実に関する取組】

○相談体制のオンライン対応

進路相談をはじめとした各種相談をオンラインで実施している。また、就職支援イベントについてもオンライン配信を行い、充実した学生生活を送るための支援を行っている。

○健康管理、感染拡大防止に関する取組

感染防止に関する注意点や感染症罹患時の備えなどに関する注意点をまとめ全学生に配布。また、課外活動時には感染防止対策チェック表を作成し感染防止策を徹底するなど健康管理に関する取組を実施している。

○経済的な支援

経済的な支援を目的に学内アルバイト制度を整えている他、実習授業の履修者に対し PCR 検査費用を学校が負担するなどの施策を実施している。

【継続的な学校運営に関する取組】

○教職員の勤務体制の見直し

在宅勤務に関する規程を整備し、状況に合わせて在宅勤務を可能とした他、感染症対策による時差出勤の推奨、新型コロナウイルスワクチンの接種に伴う特別休暇の付与を行っている。

また、オンライン会議の実施や学内決裁の電子化を進め在宅勤務時等においても学校運営が行えるよう体制を整えている。

○感染症対策ガイドラインの作成

感染対策ガイドラインを策定し感染防止に努めている。また、感染防止だけではなく、在宅勤務時の情報持ち出しルールを定め適切な管理を行っている。